



意匠が凝らされた和室で開かれた演奏会＝芦屋市山手町

534 名建築に美しい調べ

芦屋のヨドコウ迎賓館ミニ演奏会

国の重要文化財で、近代建築の巨匠フランク・ロイド・ライトが設計した「ヨドコウ迎賓館（芦屋市山手町）」で7日、ミニコンサートが開かれた。武庫川女子大マンドリン部の計14人が出演し、名建築に美しい調べを響かせた。

同館は灘の酒造家・山邑太左衛門の依頼でライトが設計し、1924（大正13）年に建てられた。その後、淀川製鋼所（大阪市）が所有し、89年から一般公開している。今回のコンサートは、音楽会を頻繁に開くこととしたライトにちなみ、初めて企画した。

3階の和室3部屋を会場に、部員らがマンドリンやクラシックギター、コントラバスなどを演奏。映画「ティファニーで朝食を」の楽曲や「エーデルワイス」など5曲を披露した。

神戸市東灘区の主婦（71）は「こんな最高の場所で、演奏を聞けるなんて。今後も大いに活用してほしい」と話していた。

9月25日にも、同大ラ部の演奏がある。同館 ☎0797・380・1720（土井秀人）